

令和 2 年 9 月 25 日

広大生が、株式会社アルピオンの支援を受け、スリランカで  
有用植物栽培を通じた平和構築活動をスタートします

広島大学大学院国際協力研究科に在籍する内田涼<sup>うちだりょう</sup>（博士課程後期）と梶下<sup>かじした</sup>佳成<sup>よしなり</sup>（博士課程前期）が中心となり、スリランカ民主社会主義共和国において、内戦の主戦場であった北部州で有用植物栽培を通じた平和構築活動に取り組む NPO 法人マザーランドランカ（Mother Land Lanka : MLL）を設立しました。

現在、マザーランドランカは、株式会社アルピオンの支援のもと、ワウニヤ県にて、「ホームガーデンプロジェクト」を実施しています。本プロジェクトは、シンハラ・タミル・ムスリムなど多様なアイデンティティをもつ人々が、スリランカ伝統有用植物栽培を通して、民族や宗教の違いを越えて、共に働き、手を取り合い協力し、共生する「場」を提供します。

本学の学生が、「平和」を学び、研究し、そして実践することで、本学の建学理念の一つである「平和を希求する精神」を具現化し、世界の平和に貢献していくことを大いに期待します。

【NPO 法人マザーランドランカ 概要】

団体名：マザーランドランカ（MOTHER LAND LANKA : MLL）

所在地： 8/20, Pandiwatta Road, Nattaranpotha, Kandy, Sri Lanka

設立： 2020 年 6 月 15 日

ホームページ： <https://motherlandlanka.org/>

【代表取締役】

ニール ディ アルヴィス （元スリランカ内務省次官）

【取締役兼プロジェクト統括】

内田 涼 （広島大学大学院国際協力研究科・博士課程後期）

【取締役兼総務】

ハンサ ジャヤラトネ （コロンボ大学・講師）

【財務】

ティラカ ピヤシーリ （実業家）

【戦略】

梶下 佳成 （広島大学大学院国際協力研究科・博士課程前期）

【会社秘書】

バーシニ グナラトネ （弁護士）

【顧問】

吉田 雄一郎 （広島大学大学院人間社会科学研究科・教授）



ナーウィンナ・  
アーユルベーダ病院を視察  
(2019年2月)



マルマドゥワ村にて  
コミュニティミーティングを開催  
(2019年3月)



ワウニヤ南地区長ジャーナカ氏と  
プロジェクト候補地を視察  
(2019年3月)



ワウニヤ南地区・開発担当と  
プロジェクト候補地を視察  
(2019年11月)



プロジェクト参加予定の農家と  
意見交換 (2019年11月)

【お問い合わせ先】

広島大学大学院国際協力研究科博士課程後期  
(Mother Land Lanka取締役・プロジェクト統括) 内田 涼  
E-mail: motherlandlanka.org@gmail.com